

トムス IS-F リアハーフスポイラー

このたびはトムス リアハーフスポイラー（以下スポイラー）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。（2019年8月現在）

レクサス IS-F USE20 平成19年12月～平成26年7月 レクサス純正用品、他社製エアロパーツとの併用はできません。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

1. スポイラー取り付け作業は、必ず作業員2名で行ってください。
2. スポイラー脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。
また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
スポイラーが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
3. 車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
4. ボディーコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディーコートは塗装用コンパウンド（細目以上）で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
5. 両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼付けを行ってください。
6. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（24時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
7. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
8. スポイラー装着により、標準リアバンパーより全長約18mm長くなり、地上高約20mm低くなります。
9. 本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【リアハーフスポイラー構成部品】



- ①リアハーフスポイラー × 1
- ②リアバンパーサイドディフューザー L/R × 各 1
- ③フィン × 4
- ④アプセットボルト（M5×16 P=3） × 8
- ⑤トラスボルト（M6×20） × 4
- ⑥トラスボルト（M6×15） × 2
- ⑦クリップナット（M6） × 2
- ⑧平ワッシャー（M6×16×1.6） × 2
- ⑨フランジナット（M6） × 2
- ⑩両面テープ（t0.8×10×2m） × 1
- ⑪PAC プライマー × 1

取付要領



1. リアバンパー下面側端の車両ビスを4本を取り外す。
（左図参照）
※取り外した純正ビスは、②リアバンパーサイドディフューザー取り付けに再使用する。

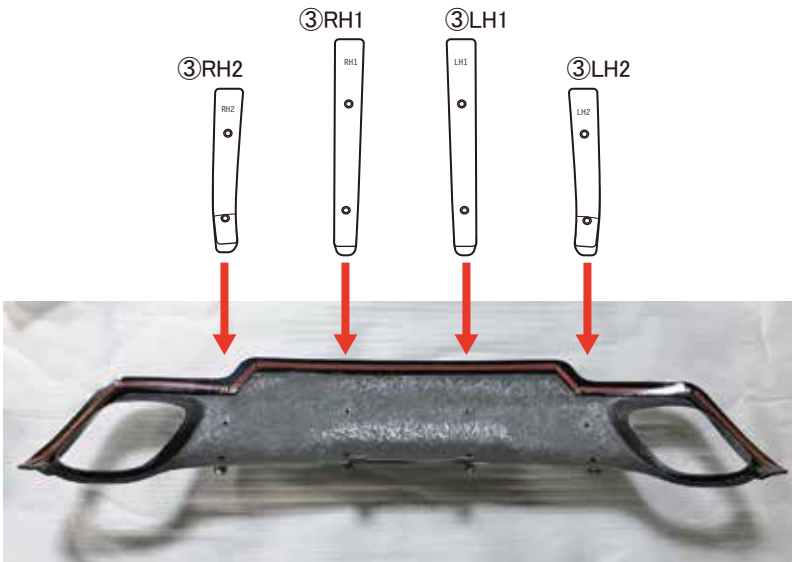


2. マフラーカッター下の車両ビスを2本を取り外す。
 (左図参照)
※取り外した純正ビスは再使用しない。



3. リアバンパー下面後方の純正クリップを2個を取り外し、
 アンダーカバー内側のボディ部に⑦クリップナットを取り
 付ける。(左図参照)
※取り外した純正クリップは再使用しない。

4. ①スポイラーに④アップセットボルトを使用し、③フィンを取り
 付ける。
※取り付け前にフィン裏側のケガキを確認する。



5. ①スポイラーに⑩両面テープを貼り付ける。



6. ①スポイラーを⑤トラスボルトを使用し車両に仮合わせし、
 両面テープ貼り付け位置を、マスキングテープ等でマーキ
 ングする。
 ①スポイラーを取り外し両面テープ貼り付け位置を脱脂
 処理し、⑪PACプライマーを塗布する。

注意！

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、
 接着面の脱脂処理は十分に行う。

注意！

塗布範囲は、両面テープ貼り付け面からはみだしが
 ないように気をつけて作業を行う。
**※必ずPACプライマー取り扱い説明書を確認してから
 作業する事。**



7. ⑩両面テープの離型紙を50mm程を剥がし、マスキング
 テープ等で①スポイラーに貼り付ける。



8. ①スポイラーを車両にあてがい、⑤トラスボルトを仮止めする。再度各部位に問題が無い事を確認した後に、両面テープ離型紙を矢印の方向に引き剥がしつつ圧着をし、⑤トラスボルトを本締めする。



9. ②リアバンパーサイドディフューザーを車両にあてがい、前側 2 箇所を純正ビス、後側 1 箇所を⑥トラスボルト、⑧平ワッシャー、⑨フランジナットを使用し仮止めする。再度各部位に問題が無い事を確認した後に、純正ビスと⑥トラスボルトを本締めする。

(お問い合わせ先)
株式会社 トムス
TEL; 03-3704-6191
月～金 AM 9:00 ～ PM 6:00

TOM'S